

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所

バイオメディカルサイエンス 創薬研究

研究支援 医薬品開発振興 産学官連携

医薬基盤・健康・栄養研究所は、創薬、生命資源、栄養、食生活等の研究を通して、健康維持から革新的な医薬品開発まで、社会への幅広い貢献を目指しています。また、産学官で連携し、最先端の技術と英知を結集して、国民全体の健やかな未来の創生と、疾患と戦う患者さんやご家族の願いを叶えるための研究開発を行っています。



内容に関する
参考ホームページ



国立研究開発法人
医薬基盤・健康・栄養研究所
戦略研究支援部長

藤井 哲朗
FUJII Tetsuro

「治らない病気を治すことができる病気にする」 取組の実現を目指して

研究機関でも薬系技官の活躍の舞台があります。私は現在、主に創薬に関して、研究所で行われる研究が社会に還元されるよう、行政施策、企業、他の研究機関との橋渡しをししながら、その活動を支援しています。

希少疾病医薬品等の開発費用の支援や製造販売承認に向けた指導・助言等の開発振興も行っています。また、革新的な医薬品の創出や後発医薬品の安定供給を実現するための新たな基金の運用実

務を担うこととなり、円滑な運用に向けた思考を重ねています。

さらに、生成AIを活用した治療満足度の高い治療薬の創製と医療機関の負担を軽減する研究にも積極果敢に取り組んでおり、日本の医療や創薬の飛躍の一翼を担えることに充実感があります。

入省から約20年が経ちますが、大阪で現場に近い視点から業務に携わり、まさに日々面白さと発見の連続です。